

# Sencia

未来の大坂 創造マガジン

春号

2015 Spring



## 感性価値を 創造する大阪の企業

蚊取り線香やスプレー式殺虫剤、タンスの衣類を守る防虫剤など、『金鳥』『KINCHO』の商標でお馴染の大日本除虫菊株式会社。今回は、大阪青年会議所第25代理事長も務めた代表取締役会長の上山英介先輩にお話を伺いました。

まず最初に、代表商品である蚊取り線香についてお話を伺いました。渦巻き型の蚊取り線香は、日本の夏の風物詩として定着していますが、現在の姿になるまでには、人との出会い、外来のものと日本古来のものを組み合わせる感性によるものでした。会社の創業者であり、上山会長の祖父にあたる上山英一郎さんは、1862年に和歌山県有田市のみかん農家の七男として生まれました。英一郎さんは慶應義塾(現慶應義塾大学)に学んだ後に、福澤諭吉先生の紹介で、アメリカから日本のみかんの苗を探し求めて来た植物会社社長H·E·アモア氏に出会い、みかんの栽培方法と引換に除虫菊の栽培方法を教えてもらうことに。「祖父の福澤諭吉先生との出会い、アモア氏との出会いがなければ、今はなかつた」と上山会長。

外来的除虫菊の栽培を始めた当初は乾燥した粉末をノミなどの駆除用として販売していました。その後、福澤諭吉先生の紹介で、アモア氏との出会いがあり、アモア氏の栽培方法を学び、栽培技術を向上させました。また、日本古来の線香と組み合わせることにより空中の蚊などにも効く蚊取り線香として誕生しました。さらに、一般的な仮壇線香と同じく棒状だったものを渦巻き型に改良することで、持続時間の長いお馴染みの形の蚊取り線香が確立したそうです。

「何万通りものデータを見て組み合わせる機械やコンピューターが作ったもの以上、プラスアルファの部分にこそ、人間の感性が發揮される」渦巻き型の蚊取り線香も、感性なくしては存在しなかったのです。

**Profile**  
大日本除虫菊株式会社 代表取締役会長  
**上山 英介**  
甲南大学経済学部卒業  
1960年 大日本除虫菊株式会社 入社  
1981年 同社 代表取締役社長 就任  
1999年 同社 代表取締役会長 就任、現在に至る  
社団法人 大阪青年会議所 理事長  
社団法人 日本青年会議所 監事  
関西経済同友会 幹事

最近の大阪で気になっていたことは、外国人観光客が道に迷っていたことです。

**大日本除虫菊株式会社**  
1885(明治18)年創業、大阪市西区に本社を置き、家庭用殺虫剤、衣料用防虫剤、家庭用洗浄剤、防疫用殺虫剤、トイレタリー製品の製造および販売を行う日用品メーカー。古くは「蚊取り線香」からタンス用防虫剤「ゴン」や、近年では「虫コナーズ」など、数々のヒット商品を生む。

**青年会議所の役割について**  
**青年会議所メンバに向けて**

上山会長が大阪青年会議所の役員を務めていた1975年当時も、世間ではお先真っ暗と言われていたそうです。最近の少子高齢化のとらえ方を見ても、将来を悲観しつづけ閉塞感を感じてしまつてはいるのではないか、と上山会長。しかし、「現実といふのはめちゃくちゃ明るい」「社会の変化を否定的にとらえず、前向きに、ポジティブに、楽天的スマイルでやつていくことが大切ですよ」と期待を込めて、メンバーに向けてメッセージをいただきました。

### 01 目次

### 02 OB Interview 感性価値を創造する大阪の企業 大日本除虫菊株式会社

### 03 対談 大阪人の感性で世界へ CHALLENGE!!

女性シンガーソングライター  
MINMI



一般社団法人 大阪青年会議所  
第65代理事長 別所 大作

### 07 大阪で活躍する青年経済人に密着

岩本法律事務所 藤田 温香  
株式会社小鯛雀鮓萬 小倉 康宏

### 09 大阪ええとこ紹介

公益社団法人  
セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

### 10 大ちゃんのおすすめグルメ情報

もつ鍋 珍竹

2015.Spring  
02  
CONTENTS



Sencia春号(2015年5月発行)

<発行>

**一般社団法人  
大阪青年会議所**

設立:1950(昭和25)年3月25日  
社団法人格取得:1955(昭和30)年1月17日  
会員数:1111名(2015年4月現在)

〒552-0007  
大阪市港区弁天1-2-30  
オーク4番街401号室  
TEL:06-6575-5161  
FAX:06-6575-5163  
<http://www.osaka-jc.or.jp>



**青年会議所  
メンバに向けて**

上山会長が大阪青年会議所の役員を務めていた1975年当時も、世間ではお先真っ暗と言われていたそうです。最近の少子高齢化のとらえ方を見ても、将来を悲観しつづけ閉塞感を感じてしまつてはいるのではないか、と上山会長。しかし、「現実といふのはめちゃくちゃ明るい」「社会の変化を否定的にとらえず、前向きに、ポジティブに、楽天的スマイルでやつしていくことが大切ですよ」と期待を込めて、メンバーに向けてメッセージをいただきました。

# 大阪人の感性で世界へ CHALLENGE!

【経歴】  
 1999年 龍谷大学 経営学部卒  
 2003年 株式会社翠光舎設立 代表取締役就任  
 2008年 社団法人 大阪青年会議所 入会  
 2013年 公益社団法人 日本青年会議所  
 グローバルリーダー育成委員会 委員長  
 2015年 一般社団法人 大阪青年会議所  
 第65代 代理事長

一般社団法人 大阪青年会議所  
 第65代理事長  
 株式会社翠光舎 代表取締役

別所 大作 × MINMI



いる当時3～4歳の子が、日本に薬がないからアメリカに行くという内容でした。それで日本に薬がないから治療を受けられない方が多くいることを知つて、何か出来ないかなと思つた。音楽を通じて、一つのことをみんなで伝えたらすごい力になるんじゃないかと。それで賛同者が欲しいと思って、まず夫（若旦那さん）に「このテレビを今すぐ一緒に見てほしい」と話して、そこから音楽で何かアクション起こそうということになりました。

**別所** 若旦那さんもすぐ賛同してくれましたか？

**MINMI** そうですね。そして私はまた違う視点で、世の中を動かすにはどうしたらよいかといったことを計画的に進めてくれました。私の感情だ



**Profile**  
 大阪府出身。シンガーソングライター。  
 2002年8月のデビューシングル「The Perfect Vision」が売り上げ50万枚という快挙。  
 2006年にはシングル「サマータイム!!」がトリニダード・トバゴで反響を呼び、同地の祭典に招待される。自身が主催する大型野外フェス「FREEDOM」も、2013年は開催地の淡路島、九州に加え東北を増やし、3カ所で公演を行った。  
 ママとなって更に積極的に社会活動を行い、新時代を切り拓くママとして、ファッショニーダーとして、多数の女性から支持されている。



**別所** 先日の公開例会でのライブ、ありがとうございました。  
**MINMI** 本当に良かったです。テーマが社会貢献活動ということで、しかも会場がホテルで、みなさんスーツを着ていて、最初は敷居が高いと感じて緊張していました。でも、ステージに出てみたら、みなさんも一緒に手を挙げて踊ってはしゃいで楽しんでくれたよう嬉しかったです。

**公開例会を振り返って**

**別所** 公開例会のライブで、ムコ多糖症のお話をされていたじゃないですか。  
**MINMI** はい。ムコネットという、ムコ多糖症の子ども達を支援している団体の話ですね。難病指定されることを目的に活動してきて、その目的は達成して、現在はプライベートで子ども達と付き合っています。

**別所** なるほど。目的を達成した後も活動を継続しているのは素晴らしいですね。ところで支援活動を始めたきっかけは何だったんですか。

**MINMI** テレビのドキュメンタリー番組を見たのがきっかけです。ムコ多糖症に苦しんでいました。



**社会貢献活動と音楽活動**

けでは足りない部分を補つてくれて・・・。  
**別所** 感情は一番大切だけれど、それだけでは問題は解決できません。そのためには問題を解決するとき、方法を綿密に練らないといけないんですね。お二人とも発信力がありですから、そうやって進めておられることは素晴らしいと思います。発信力がないとなかなか難しいですからね。

**MINMI** そうですね。こうやってお客様が音楽を通して耳を傾けてくれますからね。

# 大阪人の感性で世界へ CHALLENGE!



**別所** 私たちだけで頑張つて活動してもなかなかメディアに取り上げてもらうことは難しいんですけど、先日の公開例会はM-INMーさんのライブおかげでメディアにもかなり取り上げていただきました。

**MINMI** ムコ多糖症に苦しむ子ども達を救う為に、一人の力では何もできないっていうのは分かっているので、誰かを巻き込んで人の輪が広がるように頑張っています。私たちが主催している夏フェスの『Freedom』もそうですが、みんなの力を借りることは大事だなと思います。自分だけではできない事でも、小さな一步を踏み出せば誰かが助けてくれて、世の中を動かすことができると思います。

**別所** 大阪で何が一番好きですか。  
**MINMI** 「笑い」かな。  
**別所** 大阪人やなどと思う時つてどんな時ですか。  
**MINMI** やっぱり、会話。会話のキヤッチボールをしている中で、これはボケてるから突つ込むとか、説明は難しいだけそういう感覺かな。

**別所** なるほど、大阪人はそういう感覺や勘をもつと活かしたらしいのになあと思いますね。昔の日本の経済を創ったのは大阪出身の人が多い。

**MINMI** そうですよね。

**別所** こうやつたら儲かるんじゃないとか、勘がいい人がとても多かった。今の大阪の人は東京を見て仕事をしていますけど、もっとアジアとか世界と直接商売する感覺を取り戻さないと。昔はそうだったんですよ。

**MINMI** 音楽業界に関しては、昔も今も西の人が強いと言われますね。

**別所** 西の人が強いけど、会社は東京に行ってしまっているでしょ。音楽は今やインターネット配信だし、なぜ東京に行くんですね。

**MINMI** えー何で私東京にいるんやろ(笑)やっぱり、情報が集まるのは大阪ではなくて、東京ですもんね。

**MINMI** 私も松下幸之助さんは伊豆盛和夫さんの本を読んでいて、「利他の精神」、相手の為にすることが結局自分の人生が豊かになることに繋がると感じているので、そういう感性を大切にして欲しいと思います。

**別所** そうですね、もっと自信を持つたらいいんですね。

**MINMI** 大阪青年会議所のメンバーにメッセージ

**別所** 大阪に活力を取り戻すアイデアはありませんか。  
**MINMI** 私も、大阪で音楽活動を始めて、私の音楽を世界中の人に聴いてほしいという夢を持ち続けています。大阪の中小企業も自信をもって世界にチャレンジしてほしいですね。

**別所** 大阪にはよく戻っていますよ。  
**MINMI** よく戻っていますよ。

**別所** 大阪にはよく戻っていますよ。

**MINMI** 社会貢献活動を続けることで音楽活動にもいい影響が返ってきてますね。ムコ多糖症の支援活動をしていく中で、「キセキ」という曲が生まれたり、『LOVE FOR NIPPON』の活動からも繋がって、東北でも『Freedom』という夏フェスイベントができるようになりました。そうやって活動することで自然に新たな音楽活動に繋がったりしています。



# 大阪で活躍する青年経済人

pick up!



## profile

1980年 大阪府生まれ  
1999年 甲南大学経営学部入学  
2003年 サントリーフーズ株式会社 入社  
2010年 株式会社小鯛雀鮓萬 入社  
2014年 同社代表取締役社長に就任

## JC活動歴

2014年 大阪青年会議所 入会  
2015年 会員開発委員会 幹事

## 株式会社小鯛雀鮓萬



## JC活動



## 入会のきっかけ

入会には消極的でしたが、父に入会を相談したところ、『自分の目で見ないまま物事を判断することは経営者として致命的だぞ』と言われ、実際に大阪青年会議所の活動を自分の目で見てみよう、また、面倒臭がり屋の性格を変えたいと思い、入会しました。

## 1年間を過ごして

新入会員の際は中津にある中津支援学校で行われる事業にリーダーとして活動し、2年目の今年は会員開発委員会の運営幹事として、大変なこともありました。頑張ったら必ずそれを見てくれている人がいることは大阪青年会議所の素晴らしいところだと思います。

株式会社小鯛雀鮓萬  
代表取締役社長

# 小倉 康宏

## 目標

今後の大阪青年会議所を支えるメンバーの育成と、会員開発委員会の運営幹事として、新入会員の方々に入会して良かったと思ってもらえるよう頑張りたいと思います。

## 会社について

日本で二番目に歴史の長い寿司屋で、社名にある「小鯛雀鮓」という、瀬戸内産の鯛を使った押し寿司が主力商品です。現在、委託販売を含め主に東名阪で29店舗あります。弊社は昨年360周年を迎えましたが、次の400周年を目指し、400年お客様から必要とされる企業であり続けたいと考えています。

創業当初と現在のお寿司を比べると味も形も変化していますし、サービスなどにおいて時代の流れに合わせた変革を取り入れ、これから40年でも守るべきものは守り、変えるべきところは変えていかなければなりません。その取り組みの一つとして、核家族化など家族構成も変化している今、押し寿司をもっと気軽に食べられるようにと、寿司カフェ『あるにあらむ』を一昨年あべのハルカスに出店しました。

## プライベート

趣味は旅行と手品です。旅行は温泉が好きで、友人とや一人でも時々行っています。手品は前職の入社式のエンタメで披露したことがきっかけで始めました。今ではセミプロの腕前になり、友人の結婚式披露宴などで手品をさせていただいている。

# 大阪で活躍する青年経済人

## 入会のきっかけ

先輩弁護士や大阪青年会議所OBである事務所の所長からの勧めを受けて入会しました。新入会員のときは右も左も分からずただ参加するだけで受け身でした。2年目には社会人講師事業に積極的に関与し、事業を創っていくという、してもらう方からする方へとシフトしました。まわりの人の為に何かを頑張れることに魅力を感じています。3年目の今年は涉外委員会に所属して、早速1月に行われた京都会議におけるLOMナイトの設営に携わり、その思いを強くしています。

岩本法律事務所  
弁護士

# 藤田 温香

## JCで得たこと

異業種の方と交流する機会が少ないので、自分とは全く異なる業種、価値観を持つ人と知り合えたことはとても刺激的で、自分自身の世界も広がったように感じます。また、自分が何かに困ったときに助けてくれる、本音で付き合える友人もできて、女子会などを開いたり、プライベートも入会前より充実しています。

## 会社について

主に民事事件、商事事件、家事事件を取り扱っています。仕事は、依頼者の方と打ち合わせをして書面を作成し、裁判所に出廷することが多いですが、交渉も担当します。テレビドラマのように法廷の尋問ばかりではありません(笑)。裁判所が閉廷する夕方以降や休日に書類作成などの事務作業をします。私は弁護士4年目で、まだまだ経験が足りない部分もあるので、もっと勉強して皆さんから頼ってもらえる弁護士になれるよう頑張っていきたいです。

## 休日の過ごし方・趣味

休日は、同期や友人とゴルフに行ったり、お芝居や宝塚歌劇を観劇したりします。最近、お花(華道)を習い始めました。生けたお花を事務所に飾って楽しんでいます。



pick up!



## profile

1985年 大阪生まれ  
2004年 神戸大学法学部 入学  
2008年 神戸大学法科大学院 入学  
2010年 新司法試験 合格  
2010年 第64期司法修習生となる  
2011年 弁護士登録(大阪弁護士会)  
岩本法律事務所 入所

## JC活動歴

2013年 大阪青年会議所 入会  
2014年 社会と子どもの「和」  
創造委員会 委員  
2015年 涉外委員会 委員

## 岩本法律事務所



## JC活動



# おすすめグルメ情報



## //Data//

黒毛和牛のいろんな部位の生のもつを混ぜて使用している。醤油出汁で、あっさりしていて食べやすく、もつ鍋を食べられないという人でも食べられる。



## //Misia//

鹿児島県出身のお坊さんのお知り合いに、もつ鍋とごて焼き（地鶏の炭火焼）の作り方を教わり、平成になる直前の昭和64年1月に開業。事情により1年ほどで一度閉店し、平成3年7月に今の場所で再開。開業当初は大阪にもつ鍋店はほとんどなく、もつ鍋とは何かと訊かれることも多かった。再開後数年経った頃にもつ鍋ブームがあり、もつ鍋も知られるようになった。



売れ筋商品



名 珍竹(チヂク)  
住 大阪市北区天神橋2-4-22  
営 17:00~23:00 (予約推奨)  
電 06-6358-8748  
休 日曜・祝日



# 大阪ええとこ紹介

公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン  
専務理事・事務局長 千賀邦夫 さん

セーブ・ザ・チルドレン・  
ジャパンとは?

セーブ・ザ・チルドレン・  
ジャパンの強みは?

セーブ・ザ・チルドレン・  
ジャパンの強みは?



名 称：公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン  
設 立：1986年5月1日

所在地：【本部事務局】  
東京都千代田区内神田2-8-4 山田ビル4F  
【大阪事務所】  
大阪市中央区高麗橋2-2-3 ツクダビル3F  
U R L : <http://www.savechildren.or.jp>

## ご支援のお願い

個人寄付について

0120-317-502  
(受付時間 平日9:30~18:00)

[www.savechildren.or.jp/contribute/](http://www.savechildren.or.jp/contribute/)  
(24時間受付)

法人寄付について

03-6859-0010  
(受付時間 平日9:30~18:00)

[www.savechildren.or.jp/partnership/](http://www.savechildren.or.jp/partnership/)  
(24時間受付)

子ども支援専門の国際NGOであるセーブ・ザ・チルドレンは、すべての子どもにとって生きる・育つ・守られる・参加する「子どもの権利」の実現を目指し、1919年にイギリスで設立されました。以来、90年以上にわたり、世界で30の独立したメンバーがパートナーを組み、約120カ国で活動しています。日本では、英国および米国セーブ・ザ・チルドレンの要請を受けた（社）大阪青年会議所並びに国際婦人福祉協会の有志が1985年にセーブ・ザ・チルドレン・ジャパン設立に向けて準備を開始し、1986年に設立しました。

この事業が90~95%となっていましたが、東日本大震災以降国内の支援事業の割合が増えました。特に東日本大震災復興支援事業では一時的な支援だけではなく、継続して中期の支援事業を実施しています。その活動が評価され、昨年よりACジャパンの協力をいただき、テレビやラジオCM、ポスターなどで団体のPRを行っていたいです。また、国際NGOとして海外ネット

ワークが強いため、社会貢献活動を通して海外進出を目指している企業とパートナーシップを組み、協働事業を行っています。このような実績があることから、私達に寄せられる寄付の約65%は企業からのものです。今後の活動について

海外事業においては、(1)アジアを中心とする中所得国に対し、(2)海外進出に取り組んでいる企業との連携強化をはかりながら、(3)防災・交通安全事業を開拓する、という3本柱の戦略を掲げています。国内事業では、今年5年目となる東日本復興事業に加え、「子どもの貧困」「子どもの体やこころを傷つけられたからの保護」「子どもと防災」世界的に見て、日本ではNGO、NPOに対する認知度、支援金額はまだまだ低いのが実情です。GDP世界第3位の日本であればまだまだ支援いただける可能性は十分にあると思います。大阪青年会議所の組織力で大阪からセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンの認知度向上と活動内容への共鳴を広げなければと思います。

大阪青年会議所に期待したいこと

などに取り組んでまいります。

みんなで声を掛け合って、あきらめない気持ちを育てよう!  
ハッケヨイ!

## 大阪市長杯 大阪市大会

# わんぱく相撲

やるキッズわんぱく相撲 同時開催

第34回

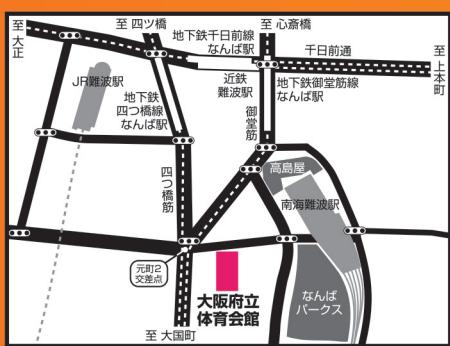
2015 にちょうび  
**5.31**

みんなでドスコイ!  
わんぱく相撲に参加してね!



弓取式・太鼓・稽古体験・髪結実演もやってます!

「やるキッズわんぱく相撲」は「わんぱく相撲」参加児童の未就学児(4歳~6歳)に限らせていただきます。



会場までのアクセス

大阪市浪速区難波中3-4-36

□ 地下鉄各線なんば駅5番出口より 350m □ JR なんば駅より 800m  
□ 南海 なんば駅南出口より 250m □ 大阪市営バス なんば停留所より  
□ 近鉄 なんば駅より 600m 350m

\* 大阪府立体育会館の駐車場はご利用できませんのでお気をつけ下さい。

\* 当日は混雑が予想されますので、地下鉄、バス等の公共交通機関をご利用下さい。

開催日

5月31日(日)

場所 大阪府立体育会館  
(BODYMAKER コロシアム)

■ご注意事項

- ★ 事業報告及び事業PR等のために参加者の撮影をさせて頂くことがあります。
- ★ 簡易まわしを必ず着用して頂きます。(本まわしの着用は堅くお断りいたします)
- ★ 当日の飲食は所定の場所のみでお願いいたします。
- ★ 大会当日に登録通知書とゼッケンは、必ずご持参下さい。

■わんぱく相撲大会ホームページ

<http://www.osaka-jc.or.jp/wanpaku/>

お問い合わせ先

一般社団法人 大阪青年会議所

電話 / 06-6575-5161

ファックス / 06-6575-5163

受付時間 / 平日9時30分~17時30分

詳しくはホームページへ

パソコンからアクセス

JCI大阪

検索

携帯からアクセス

